

今回紹介する団体：秋田県土地改良事業団体連合会

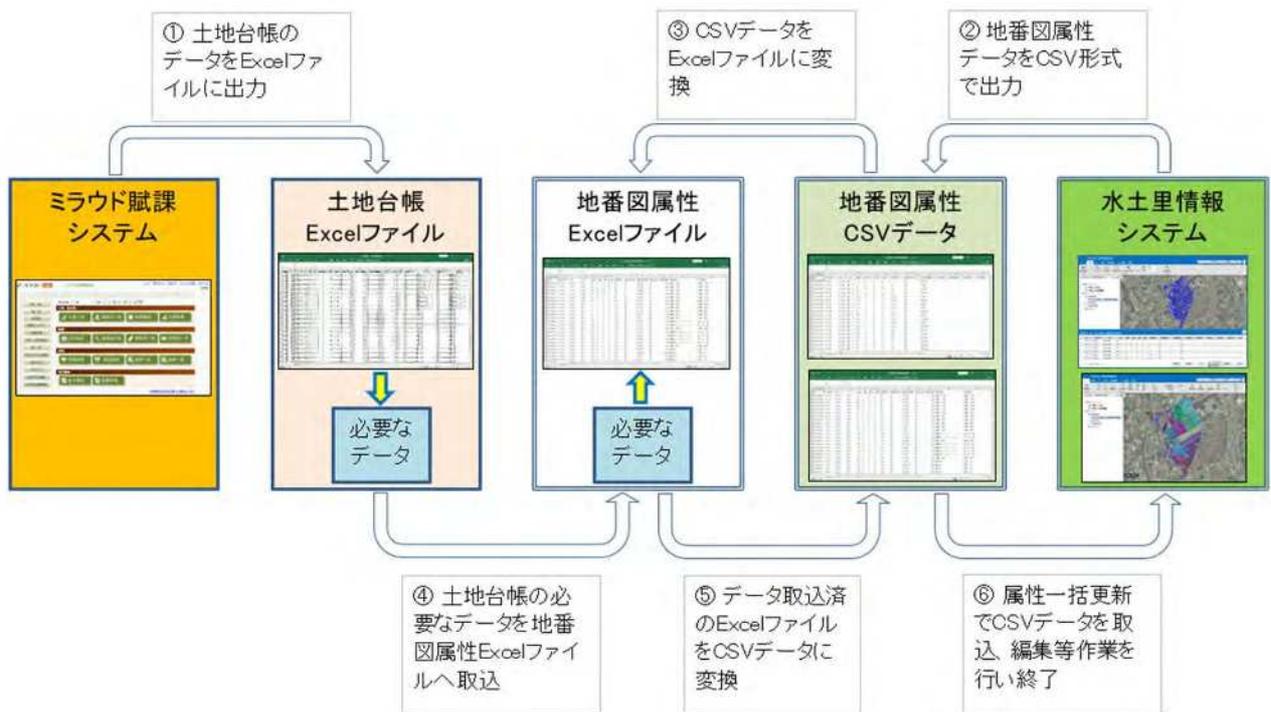
取組概要

内 容： 土地改良区が組合員の賦課金向けに利用しているミラウド賦課システムの土地台帳情報を水土里情報システムと連携し、農地筆図等に登録することで、地番図上からの農地の所有者・耕作者・賦課地積等の情報を閲覧することができる。

経 緯： 土地改良区の賦課業務にて地番の所有者情報など調べる際、ミラウド賦課システムで地番と所有者等、水土里情報システムで地番検索して場所を確認するため、2つのシステムを起動する必要があり作業効率が悪い。

そのため水土里情報システムの地番図の属性項目内にミラウド賦課システムの土地台帳情報を取り込むことにより、水土里情報システムからの農地の所有者・耕作者・賦課地積等の情報が閲覧することが可能となる。

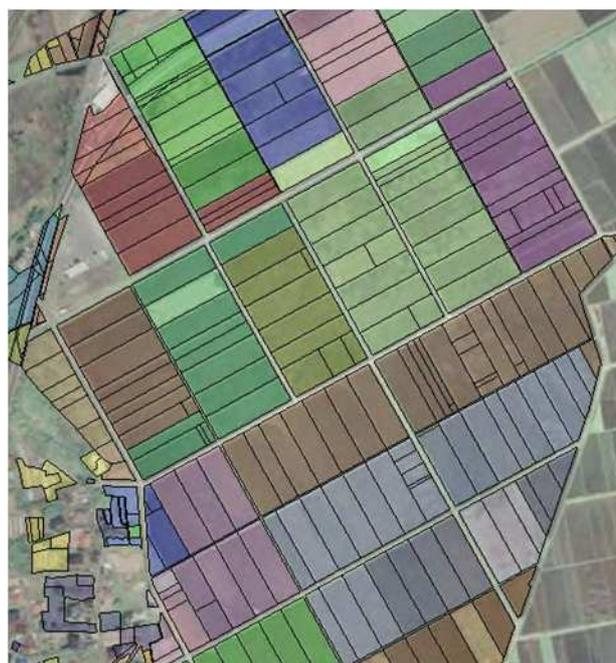
【水土里情報システム・ミラウド賦課システムデータ取込作業イメージ】



## 取組による効果

① 水土里情報システムの地番図を選択することでミラウド賦課システムの情報が容易に確認出来る。そのため二重にシステムを起動する手間が省け作業効率が向上する効果がある。

② 耕作者ごとに色分け表示することで農地集積状況が一目で解り、人・農地プランの資料作成作業が筆数1000程度の地区で従来30時間かかるところ20時間に短縮となった。



※上記属性情報は実際のものとは異なります。

## 今後の活用予定

水土里情報システムとミラウド賦課システム加入している土地改良区に対して、操作実践研修や現地説明会などを行い、対象の全土地改良区での活用を目指している。

## GISシステムのバージョン情報

GISエンジン: ArcGIS Desktop ver10.7.1

水土里情報システム: GISAp Web ver4.8.3

## ■お問い合わせ先

秋田県土地改良事業団体連合会 管理情報部 水土里情報センター室 018-888-2737